

# 言葉と心 が離れない —ストーリーのもつ力

特集

解説：太田 洋 (おおた ひろし) (東京家政大学教授 / 小・中学校『Here We Go!』編集委員)

## 【学習者のモチベーションになる】

『Here We Go!』を使っている先生方からよく聞くのは、「子どもたちが授業を待たずに未習のUnitの動画を見ている」というお話です。ストーリーがおもしろいから、キャラクターが

好きだから、**何度も**見たくなる。ストーリーのもつ一番の力は、学習者のモチベーションとなることです。高い意欲はその後の学習につながります。

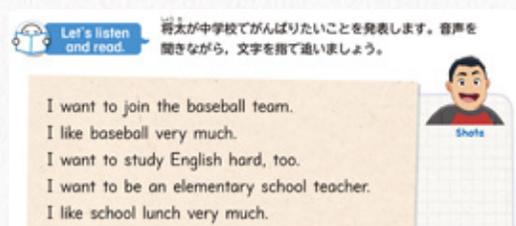


## 【自分ならどうするかを考えるきっかけになる】

小学校教科書で人気の将太は、6年Unit 9のLet's listen and read.の中で「I want to be an elementary school teacher.」と言っています。理由は、「I like school lunch very much.」だから。なんと将太らしい答えですね。

自分の友達のような登場人物に共感することで、しだいに「自分ならこんなふうに答えたい」という気持ちが子どもたちに芽生えていきます。学習後に、「How about you?」と子どもたちに問いかけてみてください。ストーリーを

通した豊かなインプットは、**自分なりの答えをアウトプットするきっかけになります。**そのきっかけを活用していきましょう。



小学校『Here We Go!』  
6年Unit 9 Junior High School Life

『Here We Go!』のストーリーは、登場人物がさまざまな体験を通して成長していく、共感しやすい内容です。そのため、英語に抵抗がある児童・生徒でも、繰り返し読んだり聞いたりすることができます。今号では、ストーリーのもつ力について、改めて迫ります。

## 【言葉と心が離れない】

中学校教科書2年Unit 2で、スポーツの得意なハジンは、光太郎にバスケットボールを教えています。ハジンはバスケットボールが苦手な光太郎を「No problem.」「Don't worry.」と励まします。**目的や場面・状況**に合った、とても自然な発言ですよ。ストーリーがあって共感しやすい場面があるから、子どもたちの頭に言葉が自然と入る。言葉と心が離れない学習ができます。そして、これらの言葉は体育の授業などですぐに使えるフレーズでもあります。



中学校『Here We Go!』  
2年Unit 2 Basketball Tournament

## 【推測して聞く力が育つ】

ストーリー、キャラクターに親しみをもって繰り返し視聴する。**わからないところがあっても、推測しながら聞く。**これは小・中学校で共通した有効な学習法です。小学校の段階で、「キャラクターの性格などから推測して聞く」「わか

らないところは気にせず、わかるところから推測する、曖昧さに耐える」という力を身につけておくと、より多くの英語表現と出会うことになる中学校での学習に役立ちます。また、その力は一生涯のものとなるでしょう。



小学校『Here We Go!』  
5年Unit 3 What do you have on Monday?



小・中で共通したキャラクターも登場します。

中学校『Here We Go!』  
2年Unit 5 Earthquake Drill

小学校

# 『Here We Go!』のストーリーを彩るキャラクターたち

小・中で共通するキャラクター

**しょうた 将太**  
ひょうきん者で、おおかで、食いしん坊。野球が大好き。

**リリー**  
オーストラリア出身。人との触れ合いが好き。ダンが自分のヒーロー。

**ゆい 結衣**  
しっかり者で負けず嫌い。英語の他、中国語も少し話せる。夢は宇宙飛行士。

**かずき 和希**  
一人っ子で将太と幼なじみ。控えめで、もの知りの性格。夢はロボットクリエイター。

**アーシャ**  
インド出身。6年生のときに転校してきた。もの静かで思慮深い性格。将来の夢はまだないがゲームクリエイターに興味がある。



**ニック**

アメリカ出身。動物好きで好奇心旺盛。夏休みの思い出は、家族でキャンプをしたこと。ティナの弟。



5年Unit 3  
What do you have on Monday?



**ティナ**

ニックの姉。快活で元気いっぱいだけど、ちょっぴり落ち込むときもある。友達思いのがんばり屋。



1年Unit 3  
Enjoy the Summer



**こうたろう 光太郎**

ニックネームはKota。引っ込み思案だったが、友人たちの影響を受けて、一人でニューヨークへ行くまでに成長。

**えり 絵里**  
Kotaの幼なじみ。道に迷っていたティナに最初に声をかけるなど、積極的で、困っている人を放っておけないタイプ。



**ハジン**

1年生の2学期に韓国から転校してきた。スポーツ万能で親切。絵里とのやり取りに心ときめかせる生徒も多いのでは。

中学校

太田先生のお気に入り場面



6年Unit 3  
What do you want to watch?

オリンピックをリリーの家で見ている6人。みんなは将太に、どのスポーツを見たいかききます。リリーに伝えた答えは“I want to watch surfing with you.”。リリーが好きなサーフィンを一緒に見たいという、将太の優しい気持ちが伝わりますね。



**ダン**

リリーの兄。車椅子バスケットボールの選手で、優しく行動的な性格。



**アナ**

プエルトリコに住むニックのいとこ。美しい島で楽しく生活している。



**ブラウン先生**

オーストラリア出身の英語の先生。4人のよき相談相手。



**ほしの 星野先生**

山登りが趣味の体育の先生。花を愛する優しい一面も。

太田先生のお気に入り場面



3年Unit 2  
Our School Trip

広島への修学旅行へ出かけたティナたち。そこで小さなトラブルが発生します。それを乗り越えた4人が見上げた空には見事な夕焼けが、このときの光太郎のセルフ“i've never seen such a beautiful sunset.”には、グッとくるものがあります。